



H.31
5月



4月に入園して早、1か月がたちました。初めは慣れない環境に不安で涙がたくさん流れていた子どもたちも少しずつ慣れて笑顔を見せてくれたり、自分で好きに遊びやおもちゃに手を伸ばしたり、保育者と一緒に遊ぶ姿も見られるようになってきました。

休み明けは、大人も子どもも疲れが出てくる頃です。体調管理に気を付けていきましょう。



4月20日(土)の親子遠足。小雨の降る中参加、ありがとうございました。楽しく過ごせましたでしょうか。

来たる5月18日(土)は、保育参加の日です。園での子どもたちの様子、又、子育てについての情報交換の場でもあります。お父さん、お母さんの参加、楽しみに待っています。



トイレトレーニング始めました

日中はまだ、紙パンツで過ごしていますが、トイレに座る機会を少しずつ増やしています。初めて座った時は泣いていましたが、2回、3回と座っていくうちに泣かずに座れるようになってきました。布パンツをほいで過ごしている子もいます。これからひびひのペースに合わせて進めていきますね。

おねがい

- ・全ての持ち物に必ず記名をお願いします。(ビニール・おさがりや名前が消えかかっている物など、もう一度確認をお願いします)
- ・日中は汗ばむような陽気の日が増えました。薄手の服、半袖、半ズボン、持たせて下さい。又、園庭に出た後、着かえたりするので、後、2着程、着かえを増やして下さいね。
- ・午睡中に汗をかくことが多くなりました。掛け布団を夏用のタオルケットに替えて持たせて下さい。

食事

・好き嫌いなく何でも食べているすみれ組さん。食事の歌を歌うと大喜び。後期食のお反りばは、手づかみで人参加び。前歯でかみ切ったり、自分で食べる楽しさを味わっていますよ。

楽しいよ

天気の良い日は、園庭で遊んでいます。初めは、砂か様で泣いていた子も、今では、砂場から出て、ハイハイであちこち探索したり、おべり台をのびてにににしています。又、階段のぼりも上手になり、踊り場の窓から、月桃の花をながめたり、走っている車を見て楽しんでます。

5月



たんぽぽだより



たんぽぽ組に入園、進級してあっという間に一か月が過ぎました。初めは慣れない環境に戸惑い不安で涙が出ていた子ども達も、一人ひとりのペースで少しずつ慣れ、笑顔も多く見られるようになりました。

子ども達一人ひとりが安心して園生活を送れるようにご家庭との連携を密にし、一緒に子ども達の成長を見守っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。どんな些細なことでもいいので気軽に声をかけて下さいね。



親子遠足へのご参加ありがとうございました。お子さんと楽しそうに触れ合っているのを見て嬉しく思いました♪



園での様子を知るきっかけに！

5月18日(土)保育参加を行います。「普段、園ではどんな遊びをしているのかな」「お友達とどんなふうに過ごしているのかな」など、園での子ども達の様子を知っていただくきっかけになればと思っています。是非ご参加くださいね(▽)♪

●●お願い●●

- ◎毎週水曜日は全体集会があります。いちごえTシャツを着て登園させてください
- ◎持ち物には必ず名前の記入をお願いします(パンパース、汚れ物入れ等)
- ◎連絡帳のやりとりで園での様子だけでなく、家庭での様子も知りたいので記入していただくと嬉しいです(どんな些細なことでも構いません)宜しくお願いします
- ◎子ども達は自分でズボンやパンツなど着脱の練習をしています。脱ぎ着しやすい衣服の準備をお願いします



☆食事☆



離乳食が完了してくる1歳頃からスプーンを自分で持って食べようとする姿が見られるようになってきます。片手でスプーンを持ちながら反対の手でつかんで口に運ぶ子もいますが、スプーンを上手に使えないうちは手づかみでもよいので自分で食べられることを楽しみます。手づかみ食べはどんどんさせて下さいね！

スプーンの持ち方

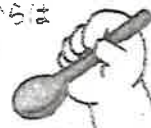
① ~1歳頃から月頃は
手のひら全体で握るように
します(上握り)。



② ~2歳頃は
手のひら全体で握るよう
にします(下握り)。



③ 2歳過ぎからは
鉛筆の持ち方で
握ります。



お弁当会

先月からお弁当会が始まりました。まずは、お友だちとお弁当を食べる時間を楽しんで欲しいと思います。「たくさん食べて欲しい」「嫌いなものも食べられるようになって欲しい」との気持ちは分かりますが、お弁当の中身や量は、お子さんが無理なく食べられるようご配慮くださいね。お弁当箱やスプーンなども、扱いやすいものを選んで下さいね。





在園児17名、新入園児1名、計18名でちゅうりっぷ組をスタートしてから約1ヶ月が経ちました。クラスが変わり、行動範囲も広がってますますパワフルになったちゅうりっぷ組さん！！身のまわりのことを頑張る姿に成長を感じます。

少しずつ暑くなってきましたが、散歩をととても喜んでいて、自然と触れあいながら、いっぱい体を動かして遊んでいます。これから長い連休もあり、新年度の疲れも出やすくなる頃です。朝ごはんをしっかり食べ、生活リズムを整えながら、元気に過ごしていきましょうね。

親子でリラックスタイム！！

新年度で子ども達は心も体も疲れてくる時期。眠る前の時間をスキンシップや絵本の読み聞かせを通して親子でリラックスタイムを作っているご家庭もあると思います。少しの時間でも設けることで、子ども達の心の安定にも繋がります。

また、お父さん・お母さんの生の声で絵本を読み聞かせることで、「愛されて育った体験」として心に残るそうです。子ども達にとって一生の宝ですね。

イヤイヤ期って大切！！

2歳児は、友だちとの関わりが楽しくなると同時に自我の芽生えによって自己主張が強くなる時期です。

その中で、ぶつかり合い、自分の思いが通らない経験を経て、相手の思いにも気付いていきます。

まだうまく言葉が出なくて、もどかしい気持ちを代弁していきながら友だちとの関わりを援助していきたいと思います。

1年間よろしくお祈いします

子ども達の健やかな成長を共に見守るハートナーとしてこれから1年間よろしくお祈いします。

保育園や家庭のことを情報交換しながら連携して行きたいと思ひます。何でも気軽に声掛けてくださいね♪



お祈い

○すべての持ち物には必ず記名をお願いします。(ビニールやパンツ・おさがりや薄くなったものも確認して名前を書いてくださいね。)

○朝の登園も綿パンツでお願いします。

○9時頃までの登園をお願いします。散歩の距離もだんだん長くして行きたいので、家庭でもたくさん歩くように意識してみてくださいね。運動面が伸びると語彙力にも繋がります。

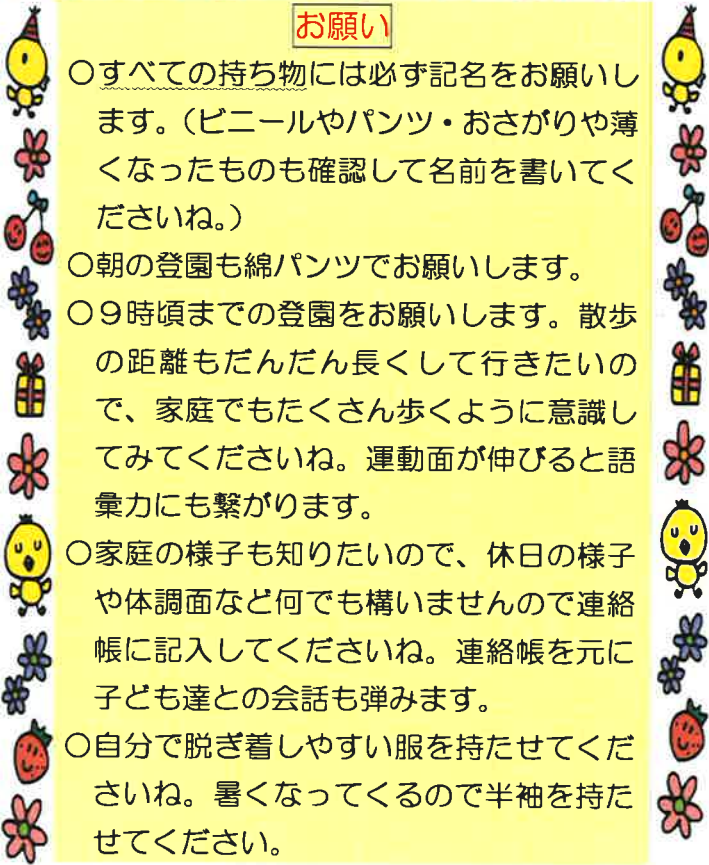
○家庭の様子も知りたいので、休日の様子や体調面など何でも構いませんので連絡帳に記入してくださいね。連絡帳を元に子ども達との会話も弾みます。

○自分で脱ぎ着しやすい服を持たせてくださいね。暑くなってくるので半袖を持たせてください。

春の親子遠足

4月20日(土)末吉公園で行われた親子遠足！！お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。貴重な生き物を保護者と一緒に探索して、すてきな時間を過ごすことができ、とても嬉しく感じました。休日もお出かけの際に利用してみてくださいね。

今後も五感を使った自然の触れ合いを通して豊かな心を育てていきたいと思ひます。



ゆいだより 5月

4月からゆり組生活のスタートを切り、あっという間に一カ月が経ちました。新しい環境にも少しずつ慣れてきて、子ども達の笑顔も満開です。そして、4月から2名、5月からも1名の新入園児が入ることで、ゆり組計19名の楽しい園生活が始まろうとしています。ゴールデンウィークも始まり、少し疲れが出てくる頃かもしれません。体調管理に注意しながら、ゆり組を思いっきり楽しんで過ごしていきたいと思います。子ども達、一人ひとりに寄り添い、充実した園生活を送れるように目一杯がんばりますので、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

ゆり組さんは、朝から元気いっぱいあそんでいます

園庭からは、朝から元気な声が聞こえてきます。『せんせー、鬼ごっこしよう!!』とパワー全開。また、ゆり組のみんなは虫探しやマットを使ったおままごと、登り棒や鉄棒、そして集団遊びの「だるまさんがころんだ」など、たくさんの遊びが大好き。体をいっぱい動かすことを喜んでいます。

お当番活動、意欲満々です!!

『ごあいさつどうぞ、みなさんごいっしょに、いただきます!!』 グループ活動も始まり、給食時のお当番さんの元気なご挨拶で食事中も楽しい雰囲気です。

全員がお箸を使って食べたり、食事後の椅子の片づけ等、ゆり組になってどんどんできることが多くなって子ども達にも自信あふれる表情が見られますよ。

雑巾がけで元気いっぱい!!

雑巾がけもクラスの大切な取り組みの一つとして頑張っています。雑巾がけには、子どもの運動発達の向上にとっても素晴らしい取り組みです。集中力・瞬発力・注意力・体幹を鍛える等、足指を使った全身運動による体力の向上と、使っている部屋をきれいにしようと思う感謝の心を培う効果があります。



ゆり組さんが好きな公園

- ① 金城公園 (芝生斜面でのかけっこが大好きで、虫探しや花摘みも楽しめる魅力ある公園です)
- ② 小緑でいご公園 (小鳥のさえずりを聞いたり、落ち葉の下の小さな生き物探しに夢中になっています)



好きな集団遊び

- ① だるまさんがころんだ
- ② おおかみなんかこわくない

身近な虫も大好き!!

園庭に出るとすぐに虫を探し始める子もいて、興奮しながら『せんせい、いた!! ガガンボだ!!』『ヤスデ、足いっぱいだね!!』と喜びと感動の声。『これなあに?』『小さいけど大人なの?』と自然の不思議につぶやきながらとっても小さな虫をも探す好奇心と集中力。チョウやバッタだけでなくどんな生き物も子ども達には興味津々。保護者の皆様も子ども達と散歩がてら一緒に探してみませんか?



おねがい

- 園でも体調管理の把握をしっかりと行っていますが、御家庭でも登園前に子ども達の健康チェックをよろしくお願いいたします。機嫌・顔色・食欲・排便等、いつもと違うなと感じたら、登園時に保育者に伝えてくださいね。
- 子ども達の持ち物ひとつひとつに、しっかりと名前を記入してくださいね。迷子になっている服やタオルが見られます。子ども達の大切な持ち物ですのでよろしくお願いいたします。





ひまわりだより

2019. 5 いちごえ保育園



ひまわり組に進級して、早一ヶ月が経ちました。

保育園で一番のお兄さん、お姉さんになった子ども達。進級前は、ひまわり組さんになることに期待しつつもちょっぴりドキドキしていた様子の子ども達も、少しずつ年長組という意識も出てきて、張り切る姿が見られるようになりました。保育園生活最後の一年間。お友だちとたくさん遊んだり、時には喧嘩したり…。みんなで一緒に考えたり、力を合わせたり…。色々な経験を積み重ねて、育ちあい、楽しい思い出をたくさん作って充実した日々を過ごしていきたいと思います。一年間、よろしくお願いいたします。

色々なことにチャレンジ!!

ひまわり組になってから、今までのお当番活動に加え、水やり当番、えさやり当番も頑張っています。玄関の花や木にじょうろでお水をあげたり、カメやグッピーにえさをあげたり…

「お花きれいだね」「カメさんエサ食べてるよ-!!」と楽しみながら張り切って取り組んでいます。

またそれ以外にも、雑巾がけはみんなで毎日取り組み、ゆり・ちゅうりっぷ組まで続く廊下の長い距離も頑張っている雑巾がけをしています。小さいほうきとちりとりでゴミを取ったり、おやつ時のタオルを自分で絞ったりと、新しい事にも色々とチャレンジしていますよ。

今日はこんなことしたよ!!

楽しかった事などお話をするのが上手になった子ども達。その日一日の保育園での出来事を自分達でお話しし、親子でのコミュニケーションを充実させてほしいという思いもあり、ひまわり組から連絡帳を無くさせていただきました。子ども達がお家でお父さんお母さんにお話ししやすいよう、毎日「今日は何をしたかな?」「〇〇を作ったね」「お散歩に行って〇〇をみつけたね」等と一日の出来事をみんなで一緒に振り返る時間を大切にしています。そして翌日の朝、「ママに「〇〇して楽しかったよ」ってお話したよ」等と報告を聞けるのを、私たちも楽しみにしています。ご家庭でも気になることや、成長が見られた時などは、ぜひ教えて下さいね!!

おててえほん



手のひらをパンパンと合わせて絵本のように開くと…そこに広がるのは子ども達の頭に浮かんだお話の世界!!

自分で考えた物語をみんなに聞いてもらう『おててえほん』というあそびをクラスでしています。

「あるところに〇〇がいました」「そこへ〇〇がやってきて…」まだ、お友だちの見よう見まねでやってみたり、保育士が「それから?」「次は?」等と手助けしながら進めていく部分もありますが、「お話ししたい!!」という意欲いっぱいの子も達。

これからも色々なイメージを膨らませながら、子ども達ならではの発想がたくさん詰まったお話が聞けるのを楽しみにしていきたいです。ご家庭でもぜひ、お子さんとやってみてくださいね!!

おねがい

登園の準備をお家で「自分でやってるよ」と頑張っている子がたくさんいるようで嬉しく思います。しかしまだ、保護者の方が最後に確認してあげるといいう事が必要な年齢です。忘れ物をしてしまうと、子ども達も不安そうな表情になってしまいます。忘れ物が無いようきちんと確認をし、子ども達の自信に繋げていけるよう、ご協力お願いいたします。

ひまわり組さんの作ったこいのぼりが
平和祈念公園のこいのぼりまつりに飾られます。ぜひ見に行ってみてください!!

掲揚期間 4/28(日)~5/5(日)



食育だより

令和 元年 5月号

(作成者) 栄養士 野原正子

新しいクラスに慣れ、給食時間も落ち着いた頃でしょうか。

初めての集団生活だと、お父さん、お母さんにとって、大丈夫かな？って、いろいろと気になりますね。

まずは、給食をしっかり食べることができていれば、ひと安心かと思えます。

長期の休日は、お子さんの「食のチェック」をおすすめします。

「母子健康手帳」も読み直してみましよう。成長を感じるいい機会になります。



食事前後は 手をきれいに!



食事の手洗いは、「さあ、これから食事ですよ」の合図にもなり、とても大切。「おなかすいたね。おいしいごはん食べようね」とことばかけをしながら、赤ちゃんの手を洗ってあげましょう。そして食事が終わった後も、「おいしかったね。いっぱい食べたね」「きれいになったね。気持ちいいね」などことばかけをしながら、あたたかいおしぼりで口元と手を拭いてあげましょう。



食事の正しい姿勢って?

正しい姿勢で食事ができるように、食事環境を見直してみましょう。テーブルやイスの高さが合っていないと足をブラブラしてしまうなど、食事に集中できません。足の下に台を置くなどして、ふらつかないようにします。また、子どもの視界におもちゃなど気になるものが入らないように片づけることも大切です。

テーブルは手のひ
じから下が自由に
動かせる高さに



背中がくっつ
かないように
クッションな
どを入れても

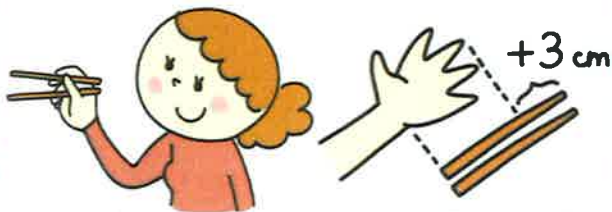
イスの高さは
足の裏が床に
しっかりとつ
く位置に

はじめての箸選び

色や柄など、さまざまな種類がある箸。ポイントを踏まえながら、子どもといっしょに選んでも楽しいです。お気に入りが見つかったら、大人がお手本となって使い方を示しましょう。



- ① 素材…木製か竹製
- ② 形……四角か六角で滑りどめのついているもの
- ③ 長さ…子どもの手を広げて、手首～中指の先の長さ + 3cm

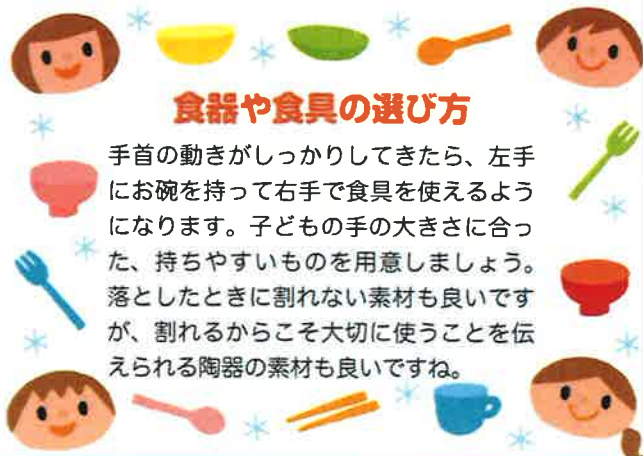


(引用) 食育ガイド
ナツメ社



食器や食具の選び方

手首の動きがしっかりしてきたら、左手にお碗を持って右手で食具を使えるようになります。子どもの手の大きさに合った、持ちやすいものを用意しましょう。落としたときに割れない素材も良いですが、割れるからこそ大切に使うことを伝えられる陶器の素材も良いですね。



いただきます

習慣で身につけるものですね!

ごちそうさま



「命をいただく」という意味もこめられた「いただきます」のように、食事の挨拶をすることは大切です。ことばの意味がわからない赤ちゃんでも、けじめとして「食事の時間」を感じられるようになります。

